

News Release

2009 年 8 月 4 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

『 2009 年度 関西地域設備投資計画調査』について

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下、「DBJ」という。）は、
『2009 年度 関西地域設備投資計画調査～全産業 3 年ぶりの減少、総じて投資抑制色が鮮明に - 薄型ディスプレイ・電池関連は高水準を維持するも、製造業は 7 年ぶりの減少 - 』について、調査結果を取りまとめました。

この調査は、旧日本開発銀行において昭和 31 年度より実施していた設備投資動向調査を継承するもので、全国一斉に実施しており、調査対象企業及び回答企業数は、同種の調査としてはわが国最大規模です。

また、地域ごとに、当該地域に本社のある企業に加えて、地域外から地域内に投資をする企業の動向もあわせて捕捉していることが特色です。

なお、本調査は個別企業名を出さないという前提のもと、回答にご協力をいただいております関係上、個別企業名にかかるお問い合わせには応じかねますので、あらかじめご了承ください。

本調査の詳細は、DBJ ウェブサイト「地域・海外レポート（関西）」(<http://www.dbj.jp/investigate/area/kansai/index.html>)に掲載しておりますので、ご参照下さい。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後とも地域のお役に立てる情報発信を積極的に行って参ります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 0 6 - 4 7 0 6 - 6 4 5 5